

## 岩手県

### 学校

## 岩手県立平館高等学校

### 学校運営協議会

### 平館高等学校学校運営協議会

令和3年4月1日 設置

### 委員構成

地域教育委員会  
 地域中学校長  
 地域商工会  
 地域企業関係者  
 同窓会・PTA代表  
 福祉施設代表  
 元高等学校校長（学識経験者）  
 など 13名

### 会議回数

年間平均3回程度

地域学校協働活動推進員等数  
 ( )は内、学校運営協議会委員数

地域学校協働活動推進員0名(0名)

地域コーディネーター 1名(1名)

### 地域学校協働活動

平館高等学校地域学校協働活動

## 学校運営協議会委員は最高のサポーター ～地域とともに～

### 背景・取組概要

- ◆平館高校が築いてきた地域との連携の強みを生かすこと、及び、期待される役割が「地域を担う人材の育成」であることから、「学校の魅力化促進」「学校からの地域への情報発信」「志願者増に向けた取組」を当面の課題として熟議を重ねるとともに、総合的な探究の時間などで委員の協力を得ながら地域と協働した学びを進めている。  
 →地域との協働の中で自ら課題を発見し、主体的に課題の解決に向き合う姿勢を持ち、他者と協働できる人材の育成

### 工夫・ポイント・特徴的な取組

- ◆「学校魅力化促進」に向けて  
 各委員の協力を得ながら、地域と協働した取り組みを行っている。  
 主な事業としては、「八幡平市探究学習」（八幡平市博物館等文化施設への訪問、岩手山焼き走り熔岩流・八幡平ドラゴンアイ等の自然観光遺産を訪れ植生や地形を知る、地熱活用に関する学習、学習成果の市議会での発表など）、地域商工会の企画・協力によるインターンシップ、企業学習会などのキャリア教育の推進、八幡平市DMO講師等による地域資源活用に係る授業及び校外学習の企画・運営等
- ◆学校が抱える課題解決に向けて
  - (1) 学校から地域への情報発信について  
 学校運営協議会の中で、情報発信に関して詳しい委員から「SNSの活用」「動画サイトの活用」及び具体的な運用の仕方などの提案があり、生徒からの情報発信を視野に入れた新たな地域交流の在り方を検討している。
  - (2) 志願者増に関する取組について  
 市教育委員会との連携、学校長の広報としての役割等に関して提言を頂いている。
- ◆地域コーディネーターの役割について  
 上記取組全般に関すること他に、家政科学科の学習全般に関する助言・協力や総合的な探究の時間に係る各学年担当への助言・協力、市との協力体制の構築など多岐にわたって活躍している。



### 成果・効果

- ◆学校運営協議会によって地域との協働が円滑に行われ、生徒の学びの充実につながっている。
- ◆学校運営協議会における委員からの提案が有効かつ効果的であり、適切な学校運営の方向性の決定に寄与している。
- ◆「高校魅力化評価システムアンケート」において、【主体性に関わる学習活動】【協働性に関わる学習活動】について肯定的評価が全国平均よりも高いことから、主体的、協働的な学びを充実させることができている。

	平館高校	全国平均
主体性に関わる学習活動（R5）	53.1%	51.3%
協働性に関わる学習活動（R5）	77.4%	74.5%